

町田市柔道連盟 創立60周年記念 / 一般財団法人 町田市スポーツ協会名称変更記念
第67回 町田市民スポーツ柔道大会

【 参 加 要 項 】

1. 主 催 一般財団法人 町田市スポーツ協会
2. 主 管 町田市柔道連盟
3. 後 援 町田市
4. 期 日 **令和6年10月13日(日)** 受付9:30 開会式10:00 試合開始10:15
5. 会 場 町田市立総合体育館第2 武道場
6. 参加資格 町田市に在住・在勤・在学・在道場 及び当連盟登録近隣道場在籍者
7. 種 別 小学生1・2年男女混合の部 3・4・5・6年男女別の部

※年齢問わず

※女子は人数によっては男女混合

中学生 男子(1・2・3)年の部、女子の部

高校・一般 男子(無段・初段・二段・参段)の部、女子の部

※参加人数によっては種別変更を加える場合がある。

8. 試合方法 (審判員及び団体責任者・個人参加の場合は保護者の方は9時45分位に審判会議を行いません)

(1)最新の国際柔道連盟試合審判規定及び「申し合わせ事項」で行う。

中学生以下においては、国内における「少年大会特別規定を追加適用する。

試合時間は小学生2分、中学生以上3分。同スコアの場合は3審の旗判定(GSは行わない)

(2)試合はトーナメント戦方式(但し、参加人数によっては変更を加える場合がある。)

(3)組合せは、あらかじめ本連盟で行う。

(4)安全のため各競技者(保護者)及び指導者は試合前に計量を行い正確な体重を記載すること。

※申込書の申告体重より3kgを超える場合「失格」となる場合があります。

(5)参加申込の所属団体・学校が記載されており本人苗字がわかるゼッケンを縫いつけること。

※参加者は背中にゼッケンのサイズは
縦25~30 cm、横30~35cmとし、後襟から
5~10cm下部に縫い付けてください。



※ゼッケンは図の様に強い糸で縫い付けてください。

9. 申し込み方法

(1)締 切 **令和6年9月27日(金)まで** ※締切りまでに申込書及び参加費をお手続きください。

(2)参加費 **小中学生500円、高校・一般1,000円**

市外小中学生800円、市外高校・一般1,300円

《お振込先》

銀行から： ゆうちょ銀行・〇一八支店・普通預金・6857057・町田市柔道連盟

郵便局から： ゆうちょ銀行・10150-68570571・町田市柔道連盟

(3)申込書 誤字・変換誤りを防ぐ為、参加希望者は下記アドレスまで送信してください。

指定して頂いたメールアドレスに入力用申込Excelファイルを送信します。

参加者データを入力後、下記メールアドレスにご返送ください。

※申込者による申込書入力ミス(学年・段位・体重・性別)は、「失格」とします。

Email : sakurai_1010machida@yahoo.co.jp

10. 表 彰 優勝・準優勝・第三位・敢闘賞

11. 問い合わせ先

町田市柔道連盟事務局 櫻井携帯 090-8804-6881

Email : sakurai_1010machida@yahoo.co.jp



12. 注意事項

- (1)大会中の不慮の負傷・疾病について応急処置を施し、傷害保険の範囲内でのみ責任を負うものとする。
本試合は“死亡・後遺障害・入院のみ”の傷害保険に加入している。
万が一の事故の発生に備え、参加選手各自で傷害保険に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。また、健康保険証を必ず持参すること。
- (2)紛失等の責任は負わないので貴重品・靴等は各人で保管すること。
- (3)各道場に於かれては選手の礼法、帯の結び方等のご指導をお願いします。
- (4)会場（柔剣道場・廊下）での飲食は禁止。
- (5)参加申込の所属団体・学校名や本人苗字と違うゼッケンでの出場は出来ません。

13. 選手が競技中、身につけて良いのは、サポーター（金属無）、テーピング、絆創膏、髪留めのゴムのみまでとし 女子のみ白Tシャツ、男子は前もって大会責任者に了承を得た者のみ白Tシャツを認める、それ以外の装着は、認められない。 また、ヘッドギアについても前もって大会責任者からの承諾を得た者のみ着用を認めるが金属等が無い物のみとする。

例：金属付きのサポーター・飾りのついたヘアゴム・メガネなどの金属類は禁止

14. 脳震盪・外傷性頸椎捻挫の対応について

ジュニア（20歳未満）以下の選手および指導者は下記事項を遵守すること。

- ① 大会前1ヶ月以内に脳震盪や外傷性頸椎捻挫を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。
- ② 大会中、脳震盪や外傷性頸椎捻挫を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。
（なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。）
- ③ 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
- ④ 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

15. 皮膚真菌症（トングランス感染症）について

発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。

もし、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会へ出場ができない場合もある。

16. 個人情報、肖像権の取り扱いについて

参加申込用紙に記載された個人情報は、大会プログラムに掲載され、その他の報道機関（新聞等）

当連盟ホームページなどにも公開される場合があります。

大会中に撮影された写真、または動画の肖像権は全て当連盟に委ねられます。

提出された個人情報については、上記の利用目的以外に使用することはありません。

参加申込用紙の提出により、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応をさせていただきます。

《 お願い 》

本大会は、身体的にも精神的にも発育途上の小・中・高生児童の大会でもあることを常に念頭におかれて、特に危険防止について考慮されたい。また、礼法を正しく行わせることはもとより姿勢組み方についてもご配慮・ご指導をお願いします。

